◆2022年3月の新刊　日本キリスト教団出版局

LGBTとキリスト教 20人のストーリー

2022年
3月25日
刊行予定

平良愛香（たいらあいか） 監修

1968年、沖縄生まれ。農村伝道神学校を卒業後、日本で初めて、同性愛者であることをカミングアウトした上で牧師となる。日本基督教団四谷新生教会、三・一教会を経て、現在、川和教会牧師。2013～2016年同教団神奈川教区総会議長を務める。カトリック中央協議会HIV/AIDSデスク委員、平和を実現するキリスト者ネット事務局代表、農村伝道神学校教師、立教大学・桜美林大学非常勤講師。

『信徒の友』人気連載に書き下ろしを加えて書籍化

LGBT当事者を中心とした20名の体験記。性的少数者の生きづらさと同時に、社会や教会で確実に体現しつつある希望や実例を語りながら、性の多様性と可能性の豊かさを伝える。コラムでは当事者や支援者による、差別や偏見を解消するための取り組みを紹介。

四六判・並製・240頁・定価2,200円（本体2,000円＋税）

ISBN978-4-8184-1100-5　C0036

目次

LGBTについて考える──最初のストーリーから……平良愛香
性別二分主義を考える──かつての同性愛嫌悪の反省から……塩谷直也
LGBT施策は合意形成から──カミングアウトした政治家が描く社会……石坂わたる
トランスジェンダーの若者たち──相手の性別がわからないとダメですか
……遠藤まめた、比企敦子
トランスジェンダーの教師と歩む学校──教育現場での取り組み……佐々木 園
高齢クリスチャンのLGBT──歳を重ねても自分らしく生きる……めぐみ、愛
障害者のLGBT──ダブルマイノリティでも諦めない……田口ひろこ
同性パートナーとの子育て・家庭づくり──さまざまな家族のかたち……小野 春
地方で当事者として生きる──孤独と希望のはざまで……上野玲奈
パンセクシュアルという在り方──「複雑さ」と向き合いながら……臼井一美
カトリック教会のLGBT──安心できる祈りの場を求めて……野宮知弥
LGBTの牧師を招聘した教会──宣教課題を共に担えることが大事……森 なお、同教会員
法とLGBT──個が尊重される社会を実現するために……内田和利
HIV/エイズに関わる中で──自分のセクシュアリティと信仰を捉え直す……生島 嗣
医学教育にLGBT理解を──他者の痛みに共感できる医療を……吉田絵理子
アフリカのLGBTI難民支援──迫害される側にいるイエス……島田順子（仮名）
詩歌に込める当事者の思い──生きる、祈る、書く……堀田季何
福音派教会とLGBT──「伝統」の壁を越える可能性へ ……寺田留架
天からの贈り物はLGBTの子ども──あらたな学びに導かれて……阿久津マキ子
「中性」という性別を生きる──私たち全てを“良い”と言ってくださる神……勝山 孝